

# GN-1287-1 HSC CLOCK FANOUT MODULE

HSC クロック ファンアウト モジュール

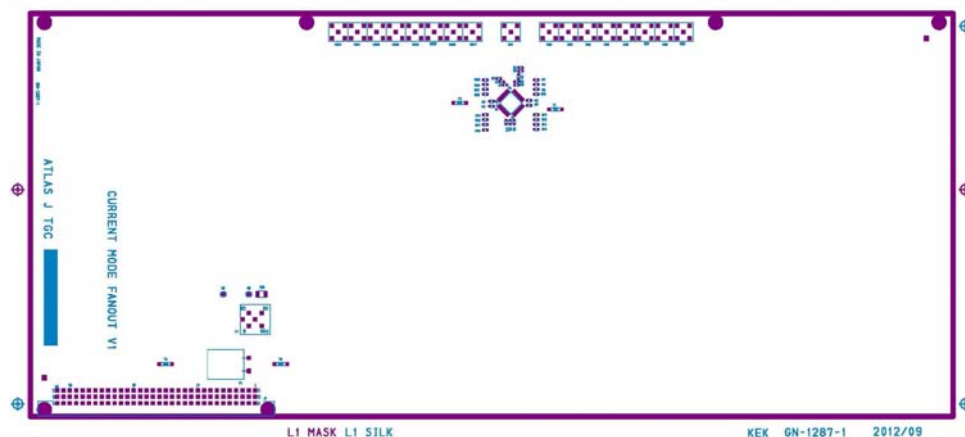
## 概説

このモジュールは ATLAS HSC クレート用、クロック・ファンアウト モジュールとして アトラス HSC 実験用に 高エネルギー加速器研究機構にて 考案、開発されたものです。1つのファンアウトモジュールで 16 個の別々の module あるいは機器に クロックを分配する機能が有ります。

基板サイズは奥行き 奥行き 160mm 高さ 9U の VME 規格の基板に 高精度のファンアウト素子を使っております。

入力は 1 入力 (LEMO コネクタ), 出力は 16 (LEMO コネクタ) 出力の信号は 電流モード信号出力 (14mA) で、50 オーム出力となります 終端時は 0V/+710mV (正極性信号) です。

入力は 50 オーム終端、AC カップルになっており、NIM、TTL の信号を直接入力可能で 多目的に使えるよう 設計されております。



基板図 :GN-1287-1

## 仕様

- VME 規格 (アトラス専用 VME クレート HSC 用)
- 高さ 9U モジュール
- 使用電源 : +3.3V、単一電源供給
- LEMO コネクタ EPL シリーズ 17 個使用
- NIM 規格信号入出力 6 系統
- 基板素材 : FR4 T=1.6mm 4 層基板